

名古屋市では、金山駅周辺において市民会館 の建替えやアスナル金山の再整備を核とした まちづくりに向けて、検討を進めています。

今後の事業化を見据え、有識者のご意見を 伺い、地域の皆様の関心を高めていただく場と してシンポジウムを開催します。



2023年

時 10/31 [火] 15:00~17:00 (14:30開場)

会 名古屋都市センター11階ホール

中区金山町1-1-1(金山南ビル内)

金山駅北地区再整備を契機としたまちづくりについて

第1回シンポジウムのおさらい(名古屋市住宅都市局)

金山におけるエリアマネジメントの推進とまちづくりコンセプトの 実現に向けて



(Photo by kazue kawase)

泉山 塁威氏

日本大学理工学部建築学科准教授/一般社団法人ソトノバ共同代表理事

専門は、都市計画・都市デザイン。都市経営、エリアマネジメント、パブリックスペース、タクティカル・アーバニズムやプレイス メイキング、ウォーカブルシティなどの研究・実践・メディア運営に関わる。

主な著書 「タクティカル・アーバニズム: 小さなアクションから都市を大きく変える」(編著、学芸出版社)、「エリアマネジメン ト・ケースメソッド」(編著、学芸出版社)など。

主な受賞 Area Management Research Award 2023、2022 受賞/グッドデザイン賞2021W 受賞/マチミチコンペ in大宮ウォーカブルシティ 入賞など。

パネルディスカッション

文化芸術の拠点形成と それを支えるまちの仕掛けづくり

井澤 知旦氏(名古屋学院大学名誉教授)

パネリスト

泉山 塁威氏

日本大学理工学部建築学科准教授

パネリスト

加藤 義人氏

岐阜大学客員教授

野村総合研究所、三菱UFJリサーチ&コンサルティングでシ ンクタンク活動に従事。専門分野は社会資本政策、公共経 営。東京一極集中により日本の国土は高コスト構造を強いら れており、国際競争力を再浮上させていくためには、諸機能 が東京以外の立地選択を可能とする国土を目指すべきと考 えている。コロナ禍を契機に通信が移動を補完する時代とな り、リニア開業後は名古屋が一極集中是正の受け皿となる べきとの持論を東海創生コラムで展開。

パネリスト



桑原 宏司氏

チケットぴあ名古屋代表取締役社長

1976年有限会社サンデーフォークプロモーション入社。同社 専務取締役、代表取締役社長を歴任。2000年よりチケット ぴあ名古屋株式会社代表取締役社長。また、株式会社サン -フォークプロモーション相談役を務める。

ー コンサートプロモーターやライブハウスの運営、ラジオ制作 に長年携わり、アスナル金山では開業当初より音楽イベント 等の企画・運営に尽力。

佐藤 友美氏

クリエイティブ・リンク・ナゴヤ ディレクター



2022年10月に名古屋市が設置した、文化芸術活動や団体・ アーティストの支援等を行う組織であるクリエイティブ・リ ンク・ナゴヤの理事兼ディレクター、名古屋市文化芸術施策 に関する懇談会委員。

名古屋市出身。中日新聞社事業局で、文化事業の企画運営 や、文化団体や市民団体などとの連携事業に携わる。その後 トヨタ自動車で社会貢献活動や CSR活動に従事し、トヨタ 博物館副館長やトヨタボランティアセンター長などを務めた。

パネリスト

田中 良知氏

金山駅前まちそだて会 会長

1998年、家業である日本茶専門店「株式会社妙香園」に入社。 2020年創業105年を迎える年に代表取締役に就任。 伝統とは挑戦の連続を持って創るものと考え、暖簾にあぐらを かくことなく新たな取り組みをし続ける。

2021年「金山駅前まちそだて会」が発足し初代会長を務める。 毎日数十万人が乗降する金山駅のポテンシャルを活かし、金山 駅前地域を名古屋の玄関口とし、様々な魅力を発信することで 「交通拠点」から「交流拠点」へと進化させる活動をしている。

申し込み完了後にお送りする自動返信メールを当日入場の際に ご確認させていただきますのでご用意ください。

URL

https://logoform.jp/form/mX9C/1031

新型コロナウイルス感染症に係る注意事項

申込みはこちらから

●感染拡大防止のため、手洗いなどの基本的な感染対策を徹底してください。

●開催当日に発熱等の症状がある場合や感染陽性者または感染が疑われる人との濃厚接触がある場合は、 ご参加をご遠慮ください。



申込みフォーム



※金山総合駅南口すぐ 公共交通機関をご利用ください。